

「施策等評価結果報告書」評価結果ページ構成案

施策及び事務事業評価結果

施策 1	環境の保全	生活環境部 環境政策課
事務事業 1	地球温暖化対策事業	
事務事業 2	公害対策管理・調査・測定事業	

(1) 施策・事務事業の概要

施策 1 環境の保全
<p>【施策の目的】</p> <p>より多くの市民が地球環境問題や環境負荷軽減に対する理解を深め、自主的・自発的にエコライフ(環境に配慮した生活)を実践するとともに、常に衛生的で良好な生活環境が保たれているまちを目指します。</p>
<p>【展開方向 1】環境保全型のまちづくり</p> <p>衛生的で良好な生活環境の維持・向上に向け、市民との連携・協働に根ざした取組を推進するとともに、全市的に地球温暖化防止への意識を高め、市民、事業者、行政といった各主体の責務と役割に応じた取組を着実に推進します。</p>
<p>【展開方向 2】公害防止対策の充実</p> <p>大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭といった公害の発生を防止します。</p>
事務事業 1 地球温暖化対策事業(展開方向 1)
◇～～する事業。
事務事業 2 公害対策管理・調査・測定事業(展開方向 2)
◇～～する事業。

(2) 評価委員会からの提言

①施策「環境の保全」について

- ・ ~ ~ ~ という現状を踏まえ、施策の目的には ~ ~ ~ という視点が求められる。
- ・ 展開方向 1 の進捗を評価するためには、 ~ ~ ~ といった成果指標があることが望ましい。
- ・ 展開方向 2 の「 ~ ~ ~ 」という成果指標の推移を見る限り、さらなる進捗を目指すため目標値を上方修正すべき。

<個別意見>

- ・ 展開方向 1 の進捗を評価するためには、 ~ ~ ~ といった成果指標があることが望ましい。

②事務事業「地球温暖化対策事業」について

今後の事業の方向性：有効性改善、縮小

- ・ ~ ~ ~ という事業内容は、展開方向 1 の目的を達成するための手段として有効性が認められないため、縮小を検討する余地がある。
- ・ 展開方向 1 の目的を達成するためには、 ~ ~ ~ の観点からさらなる改善を図ることが必要である。

<個別意見>

- ・ ~ ~ ~ の観点から、さらなる改善を図ることが必要である。

③事務事業「公害対策管理・調査・測定事業」について

今後の事業の方向性：効率性改善、事業統廃合・連携

- ・ 展開方向 2 の目的を達成するための手段として、 ~ ~ ~ という点で有効な事業であるため、引き続き推進されることが望ましい。
- ・ 展開方向 2 の目的を達成するための手段としては、 ~ ~ ~ の観点からさらなる改善を図ることが必要である。

<個別意見>

- ・ ~ ~ ~ の観点から、さらなる改善を図ることが必要である。

④その他

- ・ ~ ~ ~ は評価できるため、引き続き推進されることが望ましい。
- ・ ~ ~ ~ の観点から、さらなる改善を図ることが必要である。

<個別意見>

- ・ ~ ~ ~ の観点から、さらなる改善を図ることが必要である。